

不適合情報

2024年5月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	タービン建屋2階(管理区域)主タービンエリアにおいて、主タービン軸受に潤滑油を供給するポンプの運転状態の確認作業中に、当該設備の計器を収納する箱内とその下部に潤滑油が漏れいしていることを確認した。消防署へ連絡し現場を確認していただいた結果、合計約30リットルの危険物の漏れいと判断された。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を実施。 【2024年5月24日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240524p.pdf	2024/05/24	-
2	7号機	直流電源系機能検査の蓄電池液温の測定において、棒状温度計を蓄電池内へ落下させたことを確認した。再発防止策を検討し実施。なお、棒状温度計は回収済みで、蓄電池に影響がないことを確認済み。	2024/05/27	G III

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	洗濯廃液系活性炭スラリー貯槽の液位指示値が、漏れがないにもかかわらず下降していることを確認した。液位計の不具合と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2024/05/23	
2	7号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナー制御盤に、連続洗浄動作警報の発生を確認した。調査の結果、複数回洗浄動作を繰り返しても差圧が改善されないことを確認。差圧計器を点検・修理。なお、当該不具合はプラント停止中のため保安規定に抵触しない。	2024/05/26	
3	7号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)給水流量調節弁が、全閉信号にもかかわらず、1.5%の開状態であることを確認した。調査の結果、調節弁を制御している変換器が計器精度を逸脱していることを確認。当該変換器を交換。	2024/05/24	